

横財財 第61号  
令和2年（2020年）8月3日

横須賀市議会  
新型コロナウイルス感染症対策検討協議会  
委員長 大野 忠之 様

横須賀市長 上地 克明

新型コロナウイルスへの対策等に関する要望・確認事項について

令和2年（2020年）7月20日付「新型コロナウイルスへの対策等に関する要望・確認事項について」に係る要望等事項について、別紙のとおり回答いたします。

No	要望等事項	対象部局等	回答	前回 No	資料	番号
1	配慮が必要な子どもたちが通う市立施設（療育相談センター、養護学校、ろう学校、かがみ田苑）と市の間で、コロナ禍における環境整備について、どのような指示や情報の共有がされていたのか確認したい。 また、国からの指針に基づく情報の提供や指導等の連携が取れているのか確認したい。	福祉部	福祉援護センターについては、事業継続を要請されている施設のため、感染防止対策を施した上通常の職員体制で開苑しています。このため、職員や利用者及びその家族などに感染者や濃厚接触者が発生した場合の施設対応について、国や県からの通知とは別に施設管理者に対して文書にて連絡しています。併せて、感染の疑い等が発生した場合には、電話にて市に逐一情報提供される仕組みが出来ているとともに必要に応じて施設の運営状況の把握を行いました。また、神奈川県内の障害福祉サービス総合情報サイトにて国からの情報提供をしているところです。	新	②	68
	こども家庭支援センター	療育相談センターにおいては、施設利用者及び職員等に感染者・濃厚接触者が発生した場合の対応や、感染予防対策の徹底について、指定管理者に対して、国等の通知内容を踏まえた指針を示すとともに、具体的な対応方法についての協議や報告の受理等を随時行い、情報共有と対応の連携を図りました。				
	教育委員会	ろう学校、養護学校については、市立学校ですので、国や県の指針等を踏まえ、市の方針を他の市立学校と同様に通知して連携を図りました。それを受け、ろう学校、養護学校は、コロナウイルス感染症対策として、いっそうの環境整備に取り組んできました。 例えば、特別支援学校の休業時における居場所についての通知を受け、養護学校では、保護者の要望を踏まえて預かりを実施しました。なお、ろう学校については、保護者から居場所についての要望はありませんでした。 また、医療的ケアを要する児童生徒のための消毒用アルコールの優先供給についての通知を受け、養護学校は直ちに手続きを取りました。 学校の再開に向けても、国、県の動向を踏まえ、市の再開方針を通知しています。感染防止に最大限の配慮をしつつ、ろう学校では、小学校と同様に段階的に登校を再開しました。養護学校では、家庭と相談し個に応じた登校プランを立て再開しました。				